城南荘、

事務所々在地、―京橋区日吉町、

創立最も古く、故近衛篤麿が對露外交の強硬を主張した事から、浪人志士の群が頻々として此に出入した。從って日露役前に亘りて城南荘の活躍は目醒しいものがあった。中頃頭山満一派と破綻を生じ、然し今日では、元日本新聞記者たりし五百木良三、現憲政会代議士大竹貫一が之を率いて居る。城南荘の趣旨としては外交問題のみに力を致すべきとのであるが、大隈内閣の際、大隈侯を援助せんが爲め内政問題に関係した形跡がある。以来今日では依然内政

財 協調會

法人 協調會